



◆クラスマッチ～1年生・2年生編◆ ークラスの絆、一層深まるー



先月の3年生に続いて、雨で延期されていた1年生と2年生のクラスマッチを、6/14(月)・15(火)の2日間で学年別に開催しました。種目を工夫したり、競技中以外はマスクを着用したりと、感染症対策をしながら実施しました。2年生は1組が優勝、1年生は2組が優勝しました。クラスで団結して競技に取り組む生徒たちからは、普段の教室とは違った表情が見られ、思い出に残る貴重な体験となったことが感じられました。生徒たちは勝ち負けに関係なく、各クラスの絆を深めていました。今後の学校生活に、学び、高め合う集団として取り組んでくれることを期待しています。

◆バドミントン部インターハイ出場！◆

ー団体女子 個人男女シングルス・女子ダブルスー
6月5日～8日の4日間にわたり、令和3年度全国



高等学校総合体育大会バドミントン競技和歌山県予選会が和歌山ビッグウエーブで開催されました。

結果は、女子団体1位(インターハイ出場)、男子団体3位、女子シングルス1位・2位(インターハイ出場)、男子シングルスで2位(インターハイ出場)・女子ダブルス1位(インターハイ出場)、男子ダブルスで3位と多くの選手が、日頃の練習の成果を発揮し、上位入賞

することができました。インターハイは8月8日～13日まで、富山県で開催されます。チーム一丸となって全力で勝利に向かい頑張ります。

◆囲碁・将棋部全国大会出場！◆

ー第45回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権
全国大会に県代表として出場ー



6月4日、5日に開催された第45回全国高校囲碁選手権和歌山県大会において、男子個人戦で田中 歩が優勝。男子団体戦(主将 田中 歩 副将 小原 良輝 三将 南 晴起)においても優勝しました。8月17日、18日に東京の日本棋院で開催される第45回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権全国大会に和歌山県代表として出場します。私たちの棋力が全国のレベルにどれだけ通用するかを試すことができる絶好の機会ですので頑張ってきます。



◆東京医療保健大学

和歌山看護学部学校説明会◆

ー看護系進学希望生徒が集い、学ぶー

本校は、同大学和歌山看護学部と教育連携協定を結び、高大連携を強め、教育活動の充実に努めています。その具体的な取組の一つとして、同大学看護学部の学校説明会が6月9日(木)、本校において開催されました。1年生から3年生まで、約70名の生徒が集まりました。説明会は、入試制度や大学での学びはもとより看護師としての心構えややりがい、看護専門学校と大学の違いなど、看護系を目指す生徒にとって有意義な内容でした。生徒からは終始、熱心に講演に耳を傾け、一生懸命にメモを取る姿が見られました。看護職を希望する生徒がより強い思いをもって、看護師への一歩を強く踏み出していけるような取組を、今後も継続的に実施していきたいと考えています。